

「法研論集」第166号の原稿募集について

2017年12月7日

下記により、法研論集第166号の原稿を募集します。
各自で注意事項をよく確認のうえ応募してください。

記

- 【論 題】 自由（ただし、翻訳・単なる判例評釈は除き、法学関係論説に限る。）
- 【連 載】 連載は4回まで認めますが、初回に完成論文全体を提出することを心がけてください。
- 【優先掲載】 初回に完成論文の全体を提出したときは、改変のないことを条件に、優先的に連続掲載することを認めます。ただし、その場合も各号の応募日程に合わせて、毎回必要書類を提出することが必要です（一部例外あり・応募上の注意を参照）。
- 【原稿制限】 **原則としてワープロ原稿とし、本文、注ともにA4版40字×40行 15枚以内（24,000字程度）とする。**
（手書き・欧文については別紙応募上の注意事項を参照。）
なお、表紙と目次は制限枚数に含みません。
- 【応募資格】 「法学研究科学術雑誌に関する規約」第2条による有資格者。
- 【推 薦 状】 **法研論集編集委員会が定める書式による推薦状の添付が必要です。**
- 【応募締切】 **2018年3月1日（木）午後4時 厳守**
- 【掲載決定】 「法学研究科学術雑誌に関する規約」第4条の手続きによります。
ただし、応募原稿が15本をこえるときは、掲載できない原稿があることをご承知ください。
法研論集編集委員会開催後、本号の掲載予定者の決定について、法学研究科掲示板に発表しますので、確認してください。
- 【提出場所】 法学研究科事務所
- 【提出上の注意】 ○申込用紙・推薦状・原稿・CD-Rを揃えて提出してください。
○別紙応募上の注意事項を確認の上、応募してください。応募上の注意事項を遵守していない場合、掲載を認められない場合もあります。
○原稿は完成論文の形で提出するよう努力してください。
- 【そ の 他】 応募資格、その他について疑義のある場合は、法学研究科事務所にお問い合わせください。
応募書式「法研論集 号提出分」「法研論集投稿推薦状」を電子媒体で要望される場合には、法学研究科事務所に申し出てください。